

プログラム参加にあたっての持ち物など注意事項

全般

- ① 夏は日差しが強く、日よけのための帽子や日焼け止めが必要です。熱射病・熱中症を予防するためにも、必ず帽子と飲み物を持参してください。
- ② 冬は北風が強く吹きます。風除けのためウインドブレーカーなどが必要ですが、レインウェアを用意していればその用途にも使えます。
- ③ プログラムによっては参加者一人一人から事前の申込書・参加承諾書が必要なものもあります。
- ④ 参加者に持病・アレルギーなどがあり、野外のプログラムに参加するにあたり特段の注意が必要な場合は、必ず事前に情報を下さるようお願いいたします。
- ⑤ これらの注意事項への配慮がなかったり、必要な情報がなかったりしたことで万が一のことが発生した場合、当方では対処することができませんのでご了承ください。

リーフトレイル

- ① 干潮時の海を歩きます。膝くらいまで水の中に入りますので、**脱げにくく濡れてもよいしっかりとした靴**を履いてください。サンゴ・ウニがありますので、**ビーチサンダルでは参加できません**。ウォーターシューズと呼ばれるような靴が最適ですが、濡れてもよければ運動靴などでの参加も可能です。
- ② 服装は自由ですが、膝くらいまで濡れます。**タオル・着替え**を持ってきてください。
- ③ 雨天のときのために**レインウェア**を用意してください。
- ④ 日差しがあるときには日焼け止めが必要なことがあります。



ウォーターシューズ

スノーケリング

- ① ウェットスーツの下に**水着**を着ます。**タオル・着替え**とともに持参してください。(集合時には、服の下に水着を着ておいてください)
- ② 事前に「参加申込書」を提出していただきます。体調・既往症によっては医師の診断書が必要な場合やプログラムに参加できない場合もあります。
- ③ 日差しがあるときには日焼け止めが必要なことがあります。

山道のトレッキング

- ① 蜂などの虫を避けるため、できるだけ**長袖長ズボン**で白っぽい色のものを着用してください。
- ② 靴は歩きやすい**スニーカー**など**運動靴**を履いてください。
- ③ 雨天のときのために**レインウェア**を用意してください。動きやすいのは、上下の分かれたタイプのものです。

グラスボート

- ① 船に酔いやすい方は、**酔い止め**などで予防してください。
- ② 通常、服は濡れませんが、波しぶきなどはかかる可能性があります。服が濡れたときのために、**タオル・着替え**を用意してください。

申込等、お手続きについて

お問い合わせについて

- 裏面のプログラム問い合わせフォームにご記入の上、FAXにてお送りください。
- 電子メールでのお問い合わせも可能です。email info@natureworks-okinawa.com

仮予約について

- 仮予約確認書にて返答させていただいた時点で仮予約となります。
- 仮予約は、できるだけ早く本予約としていただきますようお願いいたします。仮予約となっても、その後、別の本予約の申し込みがあった場合には、そちらを優先することがあります。
- 6および3ヶ月前に案件の進捗状況の確認をさせて頂くことがあります。

本予約について

- 実施コースが確定し次第、すぐに本予約のご連絡をお願いします。

キャンセルについて

- お客様側の理由によるキャンセルにつきましては、仮予約・予約の1ヶ月前より20%、2週間前より50%、3日前より80%、当日100%のキャンセル料を申し受けます。ただし、悪天候等不可抗力によりプログラムを実施することができないと判断した場合(台風などによりプログラム実施フィールドにて双方が合流することが不可能な場合など)は、プログラムを中止いたします。この場合には、双方ともキャンセル料の請求は無いものとします。

安全対策について

安全への配慮について

日々安全に対して十分準備を行っています。
すべての指導スタッフは、必要な資格の取得や、日常の業務のふりかえりなどを通して指導スキルの向上に努め、常に質の高いプログラムを提供できるよう努力しています。また、非常事態が発生した場合に備え、緊急連絡体制、緊急時対応等を整備し、トレーニングを行っています。これは、参加者の皆様の安全を最優先としているからです。

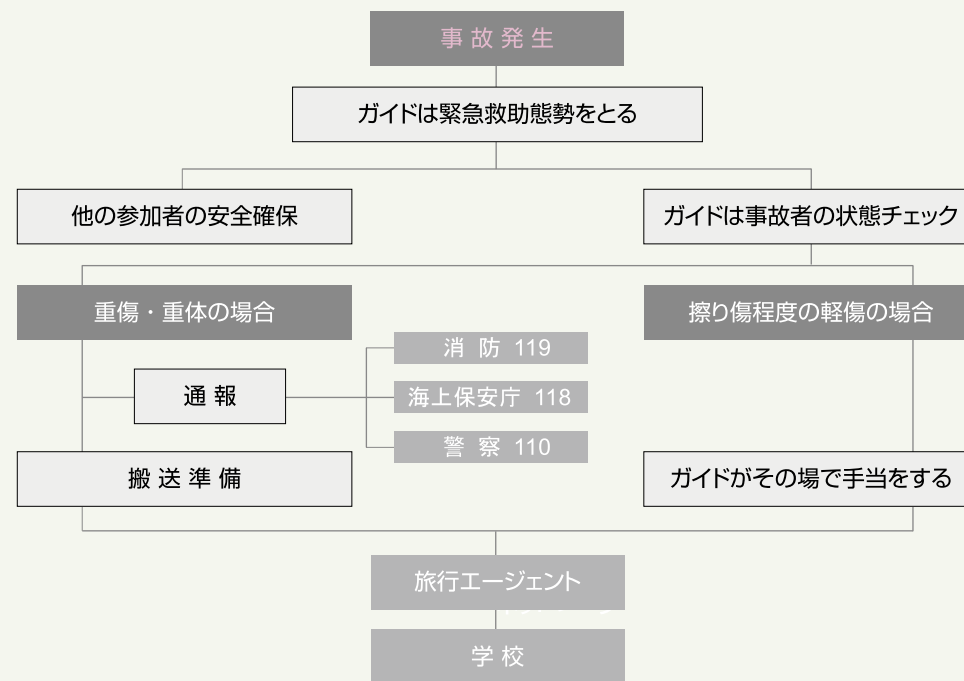
プログラム実施にあたっての配慮ポイント

- ① プログラムは安全を第一優先で実施します。
- ② 指導スタッフは、プログラム開始前に口頭により参加者の体調チェックを行います。
- ③ プログラムのはじめに、想定される危険生物や危険箇所について注意を促します。
- ④ 悪天候時にはすみやかにプログラムを中止し、代替プログラムに変更します。
- ⑤ 指導スタッフは応急セット(消毒液、止血帯、ガーゼ、包帯、絆創膏など)を携帯しています。
- ⑥ プログラムによっては、参加者一人一人から事前の申込書や親権者による参加承諾書により持病・アレルギーなどを確認し、必要に応じて医師の診断書により参加の可否を判断します。

保険の加入について

安全には充分配慮してプログラムを催行しています。しかしながら、自然の中では気象条件などにより思いがけない事が起きると予想されます。万が一、プログラム開催中に怪我をされた場合は加入している傷害保険で対処させていただきます。

事故発生時の対応について



病院リスト (中部)

県立中部病院	098-973-4111	中頭病院	098-939-1300
よみたんクリニック	098-958-5775	中頭徳洲会病院	098-937-1110
名嘉病院	098-956-1161	恩納クリニック	098-966-8115